

## LNG 船大規模緊急対応演習

2008 年 12 月 16 日

事故発生時における LNG 船関係各所の連携と機能を確認するための大規模かつ全面的な緊急対応演習が去る 2008 年 12 月 16 日におこなわれました。



「貨物(LNG)を満載した LNG 船“Tanguh Foja”が荒天時に沖縄の沖で小型タンカーと接触、双方に油流出が認められ Tanguh Foja の乗組員一名が負傷した」という想定の下、本船、船主、荷主営業部門が連携して実際に P&I 保険会社、海上保安庁、船級会社(ABS)、サルベージ会社、油濁対応組織、病院、マスコミおよび負傷者の近親者に連絡をとる一方、被害を最小限に食い止めるべく本船に対応を指示し、緊急対応手順の有効性を確認しました。

各参加者は演習後にそれぞれ自己評価書を提出し、改善点を明確にしてよりスムーズな事故対応手順を確立することに寄与しました。